

Program

マンドリーノ・コスモス
第10回
定期演奏会

特別演奏

客演指揮：藤掛 廣幸

「エンジェル コーラス」

「パストラル ファンタジー」



市原市 市民会館 大ホール

2011年1月23日(日)

開 場 13時30分

開 演 14時00分

後 援 : (財)千葉県文化振興財団
市原市
市原市教育委員会

❖❖❖ メッセージ ❖❖❖

市原市 市長 佐久間隆義

「マンドリーノ・コスモス 第10回定期演奏会」が、盛大に開催されますこと、誠にありがとうございます。貴クラブにおかれましては、マンドリン演奏活動を通じて地域文化の振興に多大なる貢献をされておりますことに深く感謝申し上げます。私は、誰もが気軽に文化芸術活動に親しみ、元気でたくましく幸せに暮らせる地域社会の実現に向け、全力で取り組ませていただいております。皆様には、ふるさと市原のために、また芸術文化の高揚発展のために引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、定期演奏会の開催にあたり、ご尽力いただいた関係各位に敬意を表しますとともに、本会の成功をご祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

❖❖❖ 客演指揮者紹介 ❖❖❖

<プロフィール>

客演指揮者/藤掛 廣幸

日本人として初めて世界三大コンクールの一つである国際クィーン・エリザベス音楽コンクールで大編成オーケストラ作品「縄文譜」が第一位グランプリを受賞、ベルギー国立交響楽団による初演は熱狂的な大成功をおさめました。日本音楽コンクール入賞、全日本吹奏楽コンクール課題曲作曲コンクール入賞、その他数多くの受賞歴を持つ音楽家、藤掛廣幸氏の活動は、日本国内のみに留まらず非常に多岐にわたっています。作曲家として、交響曲、管弦楽曲、オペラ、ミュージカル、バレエ音楽等多数の作品を作曲し指揮もする他、テレビやラジオ、映画等の為の作曲も数多く、「NHK特集」「中学生日記」「銀河テレビ小説」「ふるさと紀行」等、テレビ番組音楽をレギュラー担当。多岐にわたる多数の作品は、質の高い作品として好評を博しています。

❖❖❖ ご挨拶 ❖❖❖

代 表 三 上 隆 三

本日はご多用のところ、ご来場いただきまして、ありがとうございます。佐久間市原市長のご祝辞を頂き、第10回定期演奏会を開催できますのも、皆様の暖かいご支援の賜物です。お礼を申し上げます。本日は、特別企画として、国内外でご活躍中の藤掛廣幸氏を客演指揮者に迎え、ご自身の曲を演奏いたします。又、私どもがこの1年間に取り組んで参りました曲も披露させていただきます。週末の午後のひととき、トレモロの響きをお楽しみ下さい。

❖❖❖ プログラム ❖❖❖

第Ⅰ部

- ◇花 滝 廉太郎 作曲 服部 正 編曲
- ◇“蝶々”を主題とする変奏曲 服部 正 作曲
- ◇踊と唄 R. カラーチェ 作曲 中野 二郎 編曲
- ◇海の組曲 A. アマデイ 作曲
 - 第1楽章 ニンフ達のセレナーデ
 - 第2楽章 精の踊り
 - 第3楽章 シレーネの歌
 - 第4楽章 トリトネのフーガ（追走）

第Ⅱ部

◇地上の星	中島 みゆき 作詞・作曲	中川 信良 編曲
◇昴	谷村 新司 作曲	たかしま あきひこ 編曲
◇ジュピター	G. ホルスト 作曲	山本 雅三 編曲
◇マンドリン セレナーデ	C. チャップリン 作曲	中川 信良 編曲
◇映画「007」名曲集		中村 隆伸 編曲

第Ⅲ部

◇エンジェル コーラス	藤掛 廣幸 作曲
◇パストラル ファンタジー	藤掛 廣幸 作曲

主 な 曲 目 の 解 説

◆「花」「蝶々」を主題とする変奏曲

滝廉太郎作曲の「花」、小学校唱歌の「蝶々」（原曲はスペイン民謡）をテーマに日本のクラシック音楽の作曲家である服部正が編曲、作曲したものです。

服部正(1908年生)は、慶応大学在学中にマンドリンクラブに在籍し、指揮者を務める。卒業後、作曲家として活動を始め、1953年には国立音楽大学の教授に就任しました。生涯、クラシック音楽の大衆化に努め、作品の分野は管弦楽、オペラ、映画尾音楽、マンドリンオーケストラなど多岐にわたっており、数多くの作品を残しています。

◆踊と唄

イタリアの音楽家ラファエレ カラーチェ(1863年生)はナポリ音楽学校を卒業後、天性の音楽的才能を開花させるとともに、マンドリンの優れた楽器製作者としても知られ、設計的に改良を加え、現代のナポリ型マンドリンを完成させ、楽器としての地位を築きました。1924年に来日して、その妙技を披露しています。生涯に多くの曲を作っていますが、この曲は初期の作品で、本来、独奏曲として作曲された曲を、日本のマンドリン界の重鎮である中野二郎(1902年生)が編曲したものです。覇気に富み、マンドリン音楽に立ち向かう意気が伝わってきます。マンドリン合奏には少ない踊りの部分の後打ちのリズムや、マンドリンの華麗な面と歌う両面が遺憾なく表現されています。

◆「海の組曲」

イタリアの作曲家アマデオ・アマデイ(1866年生)により作曲されたものです。生涯に約500曲ほどの作品を残しています。その内、マンドリン合奏曲は約90曲以上あり、この「海の組曲」は当時の作品コンクールで金賞を獲得した素晴らしい曲です。この曲は、4楽章で構成され、ギリシャ神話の妖精の姿を借りて、マンドリンの音色を美しく表現しています。

第1楽章は、美しい乙女の姿をした山川草木の精、第2楽章は、火水風地の水の精霊、第3楽章は、美しい歌声で船乗りを魅了し破滅させる、上半身は女性、下半身は鳥の怪物、第4楽章は、半人半魚、ほら貝を吹き鳴らして海を沈める海神です。

◆マンドリン セレナーデ

チャールズ・チャップリンは、俳優であると共に映画監督でもあり、映画のための音楽まで手がける多才な人物でした。チャップリン最後の主演映画「ニューヨークの王様」(1957年)のために作られた曲で、「スマイル」と共に彼の代表的な作品です。

◆「エンジェル コーラス」 「パストラル ファンタジー」

この2曲は、いずれも客演指揮者、藤掛廣幸作曲によるものです。

「エンジェル コーラス」のオリジナルは世界デザイン博覧会の会場入り口の“ドリーム チューブ”の為の音楽として作曲されたものです。宇宙の空間から美しい天使の歌声がきこえてくる……というイメージで作曲され、マンドリンオーケストラ曲としてアレンジするのに際し、だれでも演奏しやすいように、曲はハ長調の7つの音のみで書かれています。美しい天使達の歌声をお楽しみください。

「パストラル ファンタジー」は、初夏のみずみずしい新緑のイメージの中で作曲されました。“パストラル”とは牧歌的という意味があり、曲のテーマとして抒情の核となっています。藤掛は「演奏する人、聴く人それぞれが自由なファンタジーをふくらませ、何らか、精神的に豊かなものを聴く人にもたらしうることがあれば、作曲者にとっての最大の喜びです。」と述べています。

--- 「musu-factory.com から一部抜粋」 ---

❖❖❖ ステージメンバー ❖❖❖

司 会	菅 千 尋
客演指揮	藤掛 廣 幸
常任指揮	田辺 秀 幸
コンサートミストレス	金山 美知子

第1 マンドリン	金山 美知子 安倍 絹代 井上 啓子 川岸 貴美子 木村 幸子 下村 弘子 新小田 照夫 鈴木 恵美子 中澤 浩子 三上 隆三
第2 マンドリン	河野 栄子 小田 美津代 川野辺 共栄 木村 節子 小林 美恵子 新沢 博見 高島 眞智子 中村 英治 林 千鶴子 日笠 良子 松山 栄 住田 美香
マンドラ・テノール	三好 祥子 荒木 利治 大金 芳子 泉水 範子 姫野 真美子 山田 敏江 伊藤 保博
マンドロン・セ ロ	柴田 育子 住田 美香 辻 清司 宇野 雅章（賛助出演） 藤並 旺子（賛助出演）
ギター	遠藤 健二 釘本 美代子 小林 健輔 下村 繁雄 渋谷 寿 高橋 欽司 高部 道子 山内 笑子 吉田 春夫 高場 正明（賛助出演）
コントラバス	伊東 幸男 谷内 尚樹
フルート	遠藤 洋子 鈴木 昭人（賛助出演）
クラリネット	高木 多恵（賛助出演） 米本 博之（賛助出演）

「第 11 回 定期演奏会」 ご案内

日 時 : 2011年12月25日(日)

13時30分開場 14時開演

会 場 : 市原市 市民会館大ホール

♪ 団員募集中 ♪

ご一緒に演奏を楽しみたい方を募集しております。指導体制は整っておりませんが、少しでもご経験があれば歓迎いたします。ご希望の方は下記へご連絡ください。

0436 (62) 3305 (三上)

本日はご来場いただき、誠にありがとうございました。これからも皆様方に親しまれる社会人サークルとして活動して参りますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。(団員一同)

公 式 ホ ー ム ペ ー ジ <http://www13.ocn.ne.jp/~cosmos55/index.htm>